

平成 30 年度 大阪府交野高等学校 第 1 回学校運営協議会 記録

日時：平成 30 年 6 月 27 日（水） 午後 3 時 30 分～午後 5 時 00 分

1. 学校からの報告

○ 経営方針の骨子

問題意識を共有したボトムアップ型の主体的プロジェクトの推進により経営推進。

- ・ 『ビブリオバトル』今年スタート『英語スピーチコンテスト』『摂南大学連携プログラム』『海外留学制度』『関西外大とのワンデイキャンプ』など継続

- ・ クラブ活性化プロジェクト…新入生全員によるクラブ体験実施

(1 年生加入率 17% 増：H29 69%→H30 86%)

- ・ 働き方改革プロジェクト…面談で問題を発見

○ 教務部 ・ 年間行事計画 ・ 次年度教科書選定

○ 生徒会 ・ 部活動活性化プロジェクト…クラブ体験全員参加

○ 生活指導部 ・ 遅刻数：昨年度より大幅に減少。他校と比べてもかなり少ない。

○ 進路指導部 ・ 1 年生の取組み

Σプロジェクト…メタ認知（自分の知らない自分に気づかせるために）

基礎学力の向上、スタサポ→過去 5 年間で一番高い学力を叩き出した

クラッシー（クラウドサービス）…ネット配信サービス・E ポートフォリオ

基礎学力向上のための補習（10 分×15 回の課題）

○ 協議・意見交換

学校経営計画について

(意見) ・ Classi を活用した基礎並びに学力向上の取組みがあり、すばらしい。学力が伸びている。

- ・ アウトプットするためには、インプットの時間も必要である。

- ・ PTA 行事として授業見学をした。i-pad を活用した授業が多く、とても良かった。

- ・ 早朝から講習があり、ありがたい。

- ・ きめ細かい指導をされている。

- ・ 校長が変わってから中味が細かくなった。すべてできたら、子どもたちに感謝される。先生は大変だけど。

- ・ 自分の意見を発信できる授業があるのは良いことだ。

- ・ 地震発生時、情報ソースが HP、メーリングリスト、Classi と複数あり、うまくいった。

(学校) ・ 科目によっては生徒の発言を求めるアクティブラーニング授業がある。

- ・ お互いを高め合う議論をお願いしている。

- ・ 生徒は静かに授業を聞いている。ペアワークを通じて理解できるという安心感が生じ、自主性の引き出しにつながっている。

- ・ 3 年体育の授業では PDCA サイクルを意識し、生徒が指導役になり教案を考え、他の生徒に教えている。グループ学習を通して主体性を養っている。

- ・ ビブリオバトルや classi などの取組みは、今年が試行。1 年生がうまくいけば、交野高校の伝統となっていく。

- ・ 硬式テニス部は中高連携の一環として、中学校への硬式テニスの普及を進めていきたいとも考えている。

◎「学校経営計画」の「めざす学校像」「中期的目標」を<承認>